

～Message from Senior Workers～

先輩職員の声

江戸の情緒を色濃く残し、小江戸とも呼ばれる川越市。県南西部地域の産業、経済、観光などの中心都市として発展してきました。また、2020年の東京オリンピックのゴルフ競技の開催や2022年の市制施行100周年など、川越市は、未来も見据えて動き出しています。

この先も発展し続ける「川越市」であるために、変化する社会情勢や市民ニーズを的確に捉え、常に改革・改善の意識を持って自ら考え、積極的に行動できる人材を求めています。

人口減少や少子高齢化など、市が抱える課題の解決に向け、果敢にチャレンジするみなさんの新しい力が必要です。「人がつながり、魅力があふれ、だれもが住み続けたいまち川越」を目指し、私たちと一緒に次の100年に向けたまちづくりを進めていきませんか。

事務

産業観光部 観光課 平成28年入庁
小淵 愛 主事



こんにちは！私は観光課において、川越が観光客と市民の皆様から愛される町になるよう、商店街や他自治体、鉄道事業者などと連携し、日々観光事業の企画検討を行っています。また、川越まつりなど様々なイベントにも裏方として携わっています。その中で、きらびやかな舞台の裏側では、とてつもない労力と時間がかかっていることを知りました。このように、責任の重い仕事ですが、その分、仕事を終えた後の達成感や一体感は、大きなものがあります。

市役所は皆さんの人生のどこかで必ず関わる場所です。市民の皆様、そして川越市のために、チーム一体となって働ける、責任感ある職員を待っています！

時間	1日のスケジュール
午前8時15分	出勤
午前8時30分	朝礼、1日のスケジュール確認、決裁文書・メール確認
午前10時	イベント業者と打ち合わせ
正午	休憩
午後1時	観光情報に関する問い合わせ対応(観光地への交通手段やイベントの実施状況など)
午後2時	コンペ準備、業務委託契約書作成
午後3時30分	課内打ち合わせ、今後の観光事業企画検討
午後5時15分	退勤(イベント前は夜遅くなることも)